

数物科学類 物理学コース カリキュラムツリー

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年	
物理学の基礎的分野である、力学、電磁気学、熱統計力学、量子力学の基本と枠組みを理解し、説明することができる。	<u>物理学I</u> <u>物理学序論1</u>	<u>物理学II</u> <u>物理学序論2</u>	<u>力学1</u> <u>力学演習1</u> <u>電磁気学1</u> <u>電磁気学演習1</u> <u>熱統計力学序論</u>	<u>力学2</u> <u>力学演習2</u> <u>電磁気学2</u> <u>電磁気学演習2</u> <u>量子力学序論</u>	<u>熱統計力学1</u> <u>熱統計力学演習1</u> <u>量子力学1</u> <u>量子力学演習1</u>	<u>熱統計力学2</u> <u>熱統計力学演習2</u> <u>量子力学2</u> <u>量子力学演習2</u>	統計力学 量子力学特論	物理学課題研究・物理学特別課題研究
種々の自然現象を物理学の原理に基づいて分析し、論理的考察を行い、科学的実証により問題を解決することができる。そのために必要な技術や問題解決能力を身につけることができる。		<u>計算科学</u>	<u>物理学実験</u>	<u>物理実験学</u> <u>計算物理学</u> <u>エレクトロニクス</u>	<u>物理実験1</u>	<u>物理実験2</u>		
物理学を理解する上で必要となる数学を身につけ、幅広く応用することができる。	<u>微分積分学第一</u> <u>線形代数学第一</u> <u>数学序論1</u>	<u>微分積分学第二</u> <u>線形代数学第二</u> <u>数学序論2</u>	<u>物理数学1</u>	<u>物理数学2</u>			群論	
既に学んだ物理学を発展させ、様々な自然現象に適用してその本質を理解し、説明することができる。さらに、最先端の研究に応用することができる。					流体力学	相対論と幾何学 物理光学 物性物理学序論	分子物理学 プラズマ物理学 物性物理学 素粒子物理学 宇宙物理学 生物物理学	

赤字:必修科目

青字:選択必修K

緑字:数物科学類として履修を強く推奨する科目

二重下線は共通教育基礎科目、下線は専門基礎科目を表す。